

## 令和5年産 紀南の梅産地情報

2023/05/18

1. 5月上旬から小梅、中旬から古城の出荷が始まっているが、荷受け開始日以降で降雨が多くなり、現在ともにピークを迎えている。



南高は早場で5月下旬から収穫を予定しており、ピークは6月6日の梅の日前後を予想している。

2. 5月16日の定点調査では、南高の着果数は前年並みで、平年より多かった。

### ■ 定点調査の着果数（枝径2㍉の枝当たり）と着果率

品 種	令和5年				令和4年		平年（10年間）	
	着果率	着果数	前年比	平年比	着果率	着果数	着果率	着果数
南 高	14.6%	40果	100%	123%	13.0%	40果	11.0%	32果

3. 5月16日時点の南高の実肥りは、29.5mmであり平年並みとなっている。
4. 5月18日梅部会まとめの生産予想量は、小梅793トﾝ（前年比102%、平年比100%）古城424トﾝ（前年比111%、平年比78%）、南高21,878トﾝ（前年比103%、平年比99%）、在来系447トﾝ（前年比108%、平年比95%）を見込んでいる。  
生産量は今後の気象等により変動することがある。
5. 結実後の気温は、4月中旬は前年より低く、平年より高かった。4月下旬は前年・平年より低くなったが、5月上旬は前年より高く、平年並みであった。降水量は、4月中旬は前年より多く、平年より少なかった。4月下旬は前年・平年より少なかったが、5月上旬は前年・平年より多かった。

月 旬	平均気温 ℃				降水量 mm			
	5年	4年	3年	平年	5年	4年	3年	平年
4月中旬	16.1	17.3	14.8	15.5	25.5	19.0	65.5	42.0
4月下旬	16.5	18.0	16.4	16.7	48.0	126.0	119.0	57.2
5月上旬	17.8	17.0	16.7	17.8	80.5	20.0	72.5	62.9

南紀白浜気象データより